



木刈中タイムズ

No. 17

心身ともにたくましく 自ら学び 共に生きる生徒
—笑顔・感動、はつらつ木刈—

積み上げていく力

印西市立木刈中学校長 泉水 真由美

今年度も、あと2ヶ月。1・2年生は次年度の0学期という意識のもと、学習や委員会・係活動の充実を図るとともに予餞会の準備に忙しい毎日を過ごしています。また、3年生の大半の生徒にとっては私立高等学校受験が一段落し、公立高等学校の学力検査に向けて、もう一踏ん張りというところです。(私立高等学校が第1希望のため、受験が終わっている生徒もいます。)

1・2年生の予餞会準備でも、3年生の学力検査に向けた取り組みでも、何をどのように頑張ったらよいのか大切です。闇雲にやっても成果はそれほど出ません。最終的にどこまでできるようにしたのか、そして現状はどうかを確認し、いつまでに何をしていたらよいか、スモールステップでのゴールを設定し、実施できるとよいと思います。思うようにいかない時には、やり方を見直す必要があります。一つ一つのことを意識して取り組み、積み上げていくことが、皆さんの力となります。そして、集団での取り組みは、協力し合える仲間が多いほど、大きな成果となります。大変なのは、自分だけではありません。皆がそれぞれに抱えています。それを、乗り越えようとするか、諦めてしまうかの差があります。諦めたら、それ以上の成長は望めません。大変だと感じるものを乗り越える力は、皆さん一人ひとりが持っています。自分自身の持っている力を発揮することで、さらなる成長につながると思います。

1・2年生の一つのものを作りあげていく時でも、3年生の学習に取り組んでいくときでも、忘れてはいけないのが、気持ちの面でリラックスしたり、ゆとりをもったりすることです。受験生の3年生は、ゆとりなど持つ暇はないと思うかもしれませんが、しかし、気持ちばかり焦ってしまうと、学習に対しての効率はよくありません。リラックスすることで、疲れがリセットされ、次の学習への集中力が向上します。

1・2年生の取り組みも同様です。焦る気持ちが大きくなると広くものを捉えることができなくなり、新しいアイデアを生み出したり、活動の方法を見直したりすることができにくくなりがちです。大人数で作りあげていくものだからこそ、各自の役割をしっかりと行うことはもちろんですが、互いの状態を見

て、時には変更を加えたり、始めに立ち返って確認したりする余裕が必要になると思います。そして、個人個人でも気持ちにゆとりが持てると、うまくいかなかったことへの対応も柔軟にできるものです。何かあったとき、ちょっと立ち止まって、落ち着いて周りを見てみましょう。



【いじめ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・菊池秀憲(生徒指導主事)・安西太一
蝦原拓弥・皆川匠・杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)

【セクハラ相談】

鈴木一成(教頭)・久保谷博(教頭)・岡本里美・賀集瑞帆・宇佐見陽子
杉森弘美(養護教諭)・太田成美(養護教諭)



1月の行事

○避難訓練

1月7日(水)に避難訓練を行いました。

2年前の元日に能登半島地震が発生し大きな被害がありました。その復興もまだ半ばの状態です。そして今年6日に鳥取・島根を中心とする大規模な地震が発生しました。今後、私たちが住んでいる地域でも大規模な地震が発生する可能性もあります。このもしものに備え、学校では年間を通して避難訓練を実施しています。もしもの時、冷静に行動できるように。そして家庭でも、もしものに備えた確認をしておいてください。



○食に関する指導(2年生)

1月15日(木)・16日(金)・20日(火)・21日(水)に、2年生を対象とした食に関する指導を給食センターの栄養教諭により実施しました。成長期の今、1日にどれくらいの栄養を摂取した方がよいかのお話でした。たくさん運動をしている人は、必要な栄養も多くなります。朝・昼・晩の食事で必要な栄養をしっかりと摂取し、心身ともに健康な状態での成長をしていけるようにしたいものです。



○新入生保護者説明会

1月23日(金)に新入生保護者説明会を実施しました。木刈中学校の生活について、生徒会本部が説明をしました。わかりやすく簡潔に、学校生活について伝えることができていました。また、入学前に準備してほしいものや学校の約束事等の説明に加え、来年度の9月から完全実施予定の土曜日の部活動の地域展開に関して印西市教育委員会の指導主事に来校していただき、保護者の皆様に知っていただく機会としました。



受賞の記録

○吹奏楽部

千葉県吹奏楽個人コンクール印旛地区予選

木管楽器部門 クラリネット 金賞 1名 → 県大会出場
フルート 金賞 1名

○陸上競技部

印西近隣中学校新人駅伝競走大会

男子Aチーム 3位

女子Aチーム 優勝

女子Bチーム 3位

女子Cチーム 7位

区間賞 女子4名(全区間)

最優秀選手賞 1名